

「森林づくり」に関するアンケート調査結果

林政課

1 目的

県では、「第4期森林づくり基本計画」（令和4～8年度）を策定し、「揺るぎない長期的展望と県民協働による持続可能な森林づくり」を基本理念として、『清流の国ぎふ』の未来を支える森林づくり」を基本方針に、「森林づくりの推進」「林業・木材産業の振興」「森林の新たな価値の創造と山村地域の振興」の各施策に取り組んでいます。

令和8年度に第4期計画が終期を迎えることから、新たな基本計画策定の参考とするため、ご意見を伺いました。

2 調査対象等

調査対象：県政モニター839名

（郵送モニター194名、インターネットモニター645名）

調査方法：郵送及びインターネット

調査期間：令和6年12月2日～12月27日

回収結果：685名（回収率81.6%）

その他：調査結果の構成比率はパーセントで表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。そのため、合計が100.0%にならない場合があります。

3 結果概要

・森林に対するニーズについて

重要だと思う森林の役割について、「土砂災害の防止」（86.6%）、「二酸化炭素の吸収等による地球温暖化の防止」（77.3%）、「野生動植物の生息の場」（63.6%）と、森林のもつ公益的機能に関するものが上位3を占めている。

・森林の手入れについて

森林の役割が十分果たせていない森林を今後どう管理したらよいかとの問いについて、「税金等により人やお金をかけて、積極的に手入れをしていく」が65.5%と最も高く、次いで「手入れする意欲のある人のみが、手入れをしていく」（10.5%）、「無理に手入れをしない」（6.6%）となっている。

・県民として協力できることについて

森林を守り育てるために、県民として協力できることは何かとの問いについて、「水源かん養機能や土砂災害の防止など森林の役割に対する理解」が61.6%と最も高く、次いで「県内産の木材や木製品の積極的な利用」（47.4%）、「森林づくり（間伐や下刈りなど）に対する税金による費用の負担」（42.7%）の順となっている。

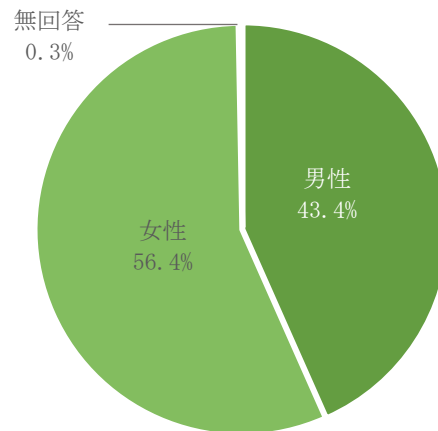
・森林・林業に関する県の施策について

今後注力すべきと思う森林・林業に関する県の施策について、「災害に強い森林づくり」が69.4%と最も高く、次いで「森林技術者の確保・育成・定着」（59.1%）、「二酸化炭素の吸収等による地球温暖化の防止」（43.4%）の順となっている。

4 回答者の属性

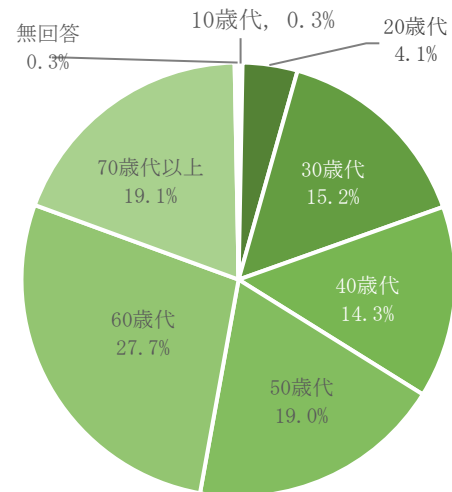
(1) 性別

	人数	割合
男性	297	43.4%
女性	386	56.4%
無回答	2	0.3%
合計	685	100.0%



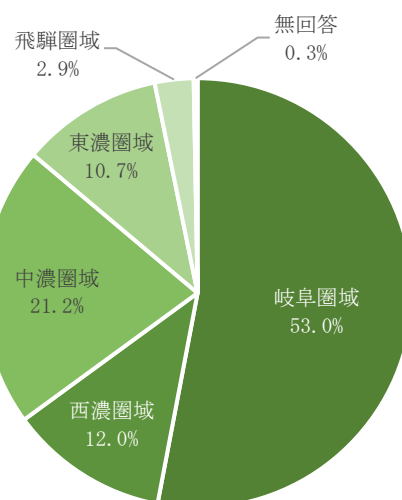
(2) 年齢

	人数	割合
10 歳代	2	0.3%
20 歳代	28	4.1%
30 歳代	104	15.2%
40 歳代	98	14.3%
50 歳代	130	19.0%
60 歳代	190	27.7%
70 歳代以上	131	19.1%
無回答	2	0.3%
合計	685	100.0%



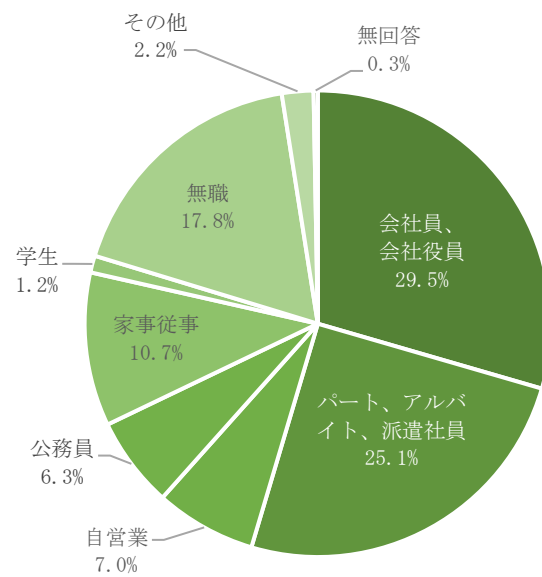
(3) 居住圏域

	人数	割合
岐阜圏域	363	53.0%
西濃圏域	82	12.0%
中濃圏域	145	21.2%
東濃圏域	73	10.7%
飛騨圏域	20	2.9%
無回答	2	0.3%
合計	685	100.0%



(4) 職業

	人数	割合
会社員、会社役員	202	29.5%
パート、アルバイト、派遣社員	172	25.1%
自営業	48	7.0%
公務員	43	6.3%
家事従事	73	10.7%
学生	8	1.2%
無職	122	17.8%
その他	15	2.2%
無回答	2	0.3%
合計	685	100.0%

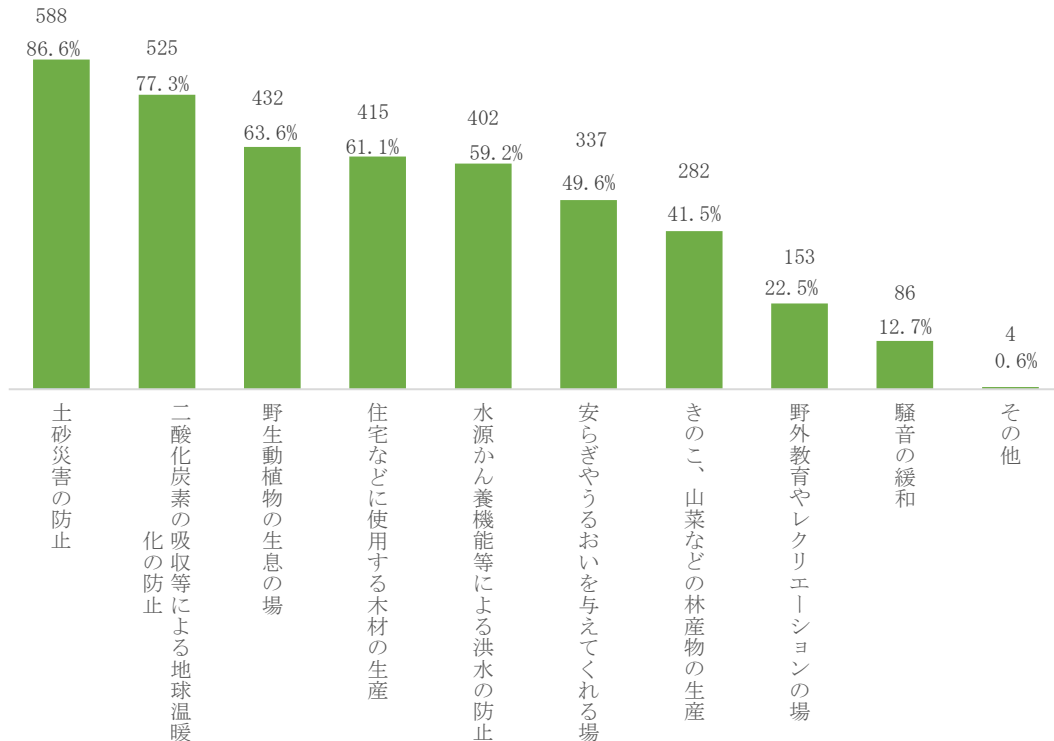


5 調査結果

問1 森林は私たちの暮らしにおいて様々な役割を担っていますが、重要だと思う森林の役割は何ですか。次の中からあてはまるものをすべてあげてください。

(回答数 679 人／3,224 件)

	人数	割合
土砂災害の防止	588	86.6%
二酸化炭素の吸収等による地球温暖化の防止	525	77.3%
野生動植物の生息の場	432	63.6%
住宅などに使用する木材の生産	415	61.1%
水源かん養機能等による洪水の防止	402	59.2%
安らぎやうるおいを与えてくれる場	337	49.6%
きのこ、山菜などの林産物の生産	282	41.5%
野外教育やレクリエーションの場	153	22.5%
騒音の緩和	86	12.7%
その他	4	0.6%
合計	3224	



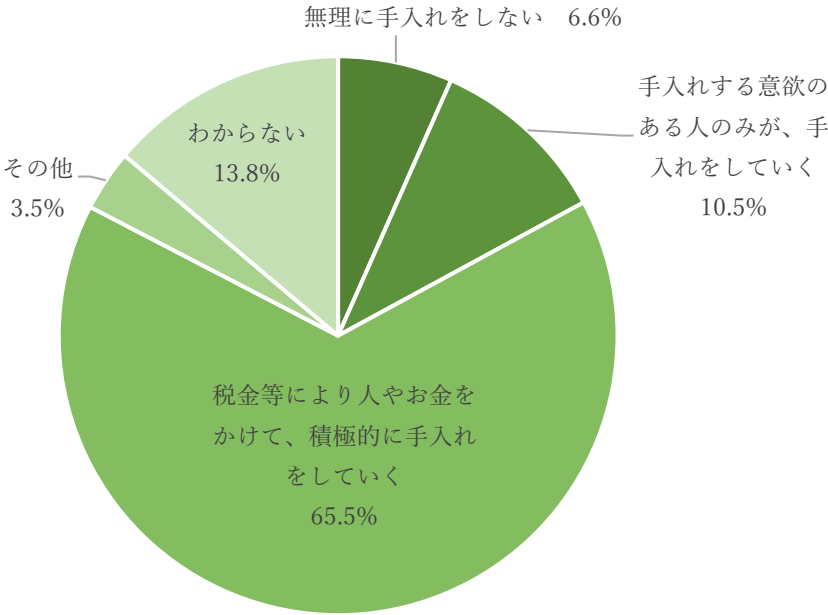
【その他】生物多様性、飲料水の源 他

問2 林業の採算性の悪化などにより森林の手入れ（間伐や下刈りなど）ができず、問1にあげた役割が十分果たせていない森林があります。

こうした森林を今後どう管理したらよいと思いますか。次の中からあてはまるものを1つあげてください。

（回答数 679 人）

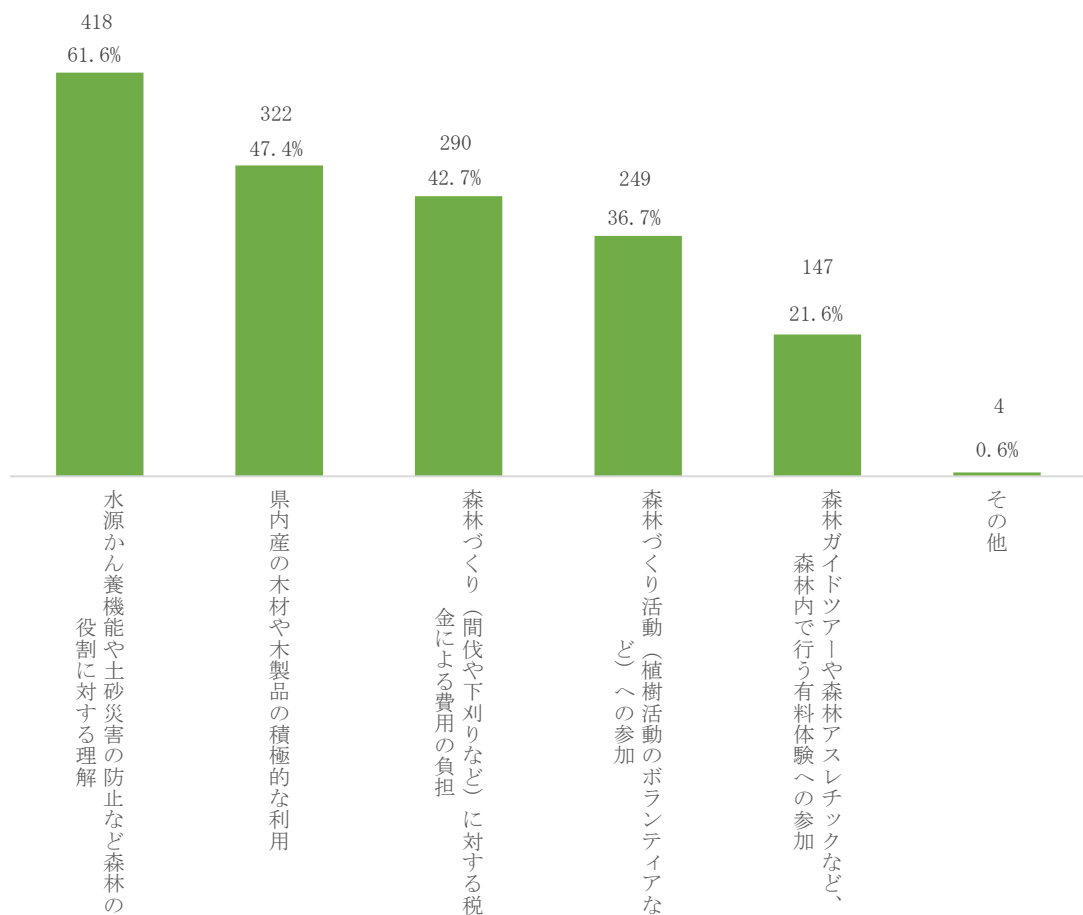
	人数	割合
無理に手入れをしない	45	6.6%
手入れする意欲のある人のみが、手入れをしていく	71	10.5%
税金等により人やお金をかけて、積極的に手入れをしていく	445	65.5%
その他	24	3.5%
わからない	94	13.8%
	679	100.0%



【その他】 広葉樹等手がかからない森林にしていく、企業の参入による整備
森林の手入れの重要性について啓発 他

問3 森林を守り育てるために、あなたが県民として協力できることは何だと思いますか。次の中からあてはまるものをすべてあげてください。
(回答数 679 人／1,430 件)

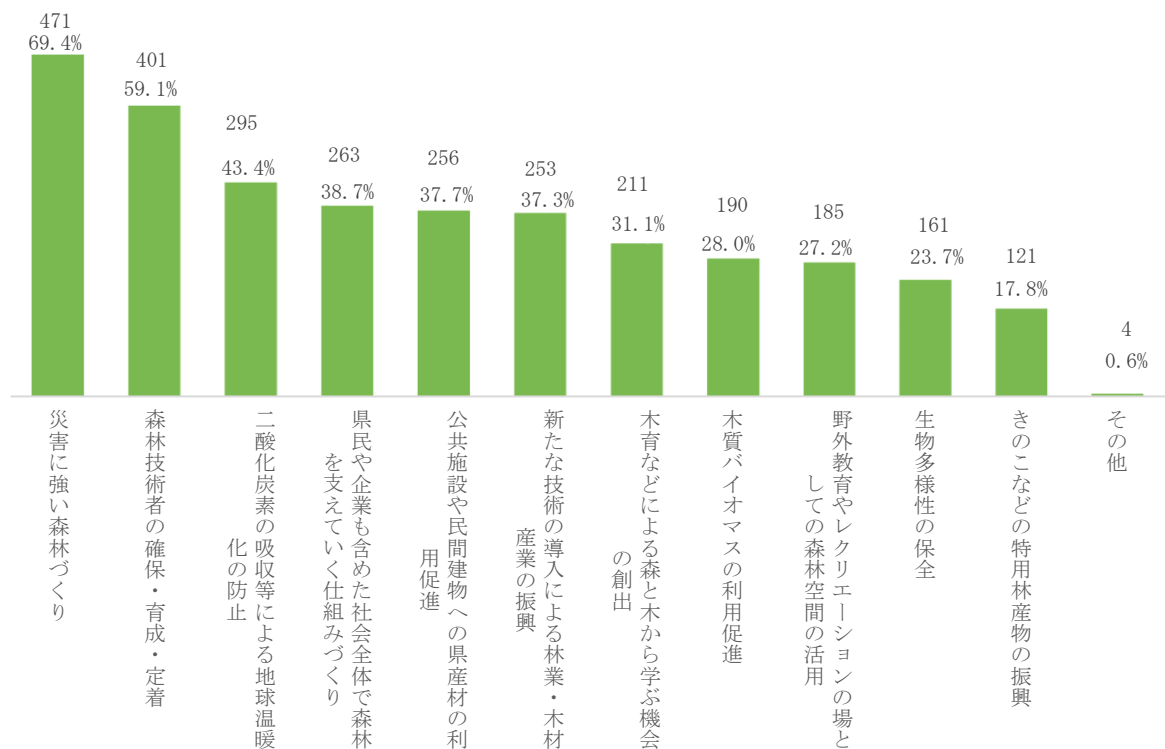
	人数	割合
水源かん養機能や土砂災害の防止など森林の役割に対する理解	418	61.6%
県内産の木材や木製品の積極的な利用	322	47.4%
森林づくり（間伐や下刈りなど）に対する税金による費用の負担	290	42.7%
森林づくり活動（植樹活動のボランティアなど）への参加	249	36.7%
森林ガイドツアーや森林アスレチックなど、森林内で行う有料体験への参加	147	21.6%
その他	4	0.6%
合計	1430	



【その他】県内産の木材の利用、クラウドファンディング、森林づくりの効率化 他

問4 県が行う森林・林業に関する施策について、今後特に注力すべきだと思うものはどれですか。次の中からあてはまるものをすべてあげてください。
(回答数 679 人／2,811 件)

	人数	割合
災害に強い森林づくり	471	69.4%
森林技術者の確保・育成・定着	401	59.1%
二酸化炭素の吸収等による地球温暖化の防止	295	43.4%
県民や企業も含めた社会全体で森林を支えていく仕組みづくり	263	38.7%
公共施設や民間建物への県産材の利用促進	256	37.7%
新たな技術の導入による林業・木材産業の振興	253	37.3%
木育などによる森と木から学ぶ機会の創出	211	31.1%
木質バイオマスの利用促進	190	28.0%
野外教育やレクリエーションの場としての森林空間の活用	185	27.2%
生物多様性の保全	161	23.7%
きのこなどの特用林産物の振興	121	17.8%
その他	4	0.6%
合計	2811	



【その他】太陽光発電の監視、他県との協力関係の構築、
植林する樹木を針葉樹から広葉樹に変更

問5 その他、森林づくりに関するご意見がありましたら、お聞かせください。
(意見総数77件)

(森林の放置、開発について)

- ・太陽発電で切り開かれることには反対。
- ・くまなど山に食べるものがなくなり、民家などの方へ来るようになっていきます。山に木の実など食べるものを確保して下さい。

(人的・経済的支援について)

- ・すでに森林環境税なるものを徴収しているのだから、その税金を有効活用すべき。
- ・社会全体で森林を守り・育てていくための仕組みづくりや活動の推進が大事だと思います。岐阜県は木の国・山の国ですから、その資金作り（寄付などがしやすい仕組みづくりなど）をしてもらいたいです。
- ・森林のことを普段は意識しない県民が、納得を持って森林整備に税金を納められるような意識づくり等が必要だと思う。また林業がなぜ私たちの暮らしにとって必要なのか、もう少し踏み込んだ教育が必要。「間伐をしないと木がヒョロヒョロで森が不健全になる」では、雑というか、あまり核心をついていない気がする。

(教育、普及・啓発について)

- ・教育の場で森林の必要性を教えたり森林を利用し楽しく過ごしたり体験する時間が必要だと思います。
- ・木遊館など森林にかこまれ岐阜のよさを子供達に伝えていける施設が充実してきていると思う。今後も続けてもらいたいです。

(木材利用について)

- ・建築資材として国産材の活用を図るには外材の単価と同等もしくはできるだけ近い単価とすべく補助金の活用を図る必要があると考えます。

(後継者の育成について)

- ・森林への関心が薄れていく中、今森林を担う人たち、今後森林を担っていく意欲のある人材を最大限支援していくことは県の責務だと思います。こういうところにこそ税金を使ってほしいです。
- ・林業に携わる方たちにもっとリスペクトできるような機会を設けるといいと思います。3k 職場しか知らなくて社会的な評価が低いように思います。野外教育の中に自然や虫のことだけではなく、林業の大切さ(大変さではない)、携わる人へのリスペクトを感じるような内容を取り入れるのはどうでしょう。

(その他)

- ・花粉症対策も考えてほしい。
- ・岐阜県には素晴らしい巨樹、巨木、森林がたくさんありますが訪問者もなく朽ち果てていく巨木などが目立ちます、せっかくの森林財産、もっと宣伝に取り組んで欲しい。
- ・コロナウイルス感染症や他感染症を鑑みたとき、外部空間で過ごす時間はそのリスクが低減され、豊かな体作りにも繋がります。もっと県として日本第二位の森林率をアピールし、皆が森林の中で健やかに過ごせるよう、様々な仕組み作りを県に期待します。